



コミコミスク

明石のコミュニティ・スクール

未来にむけて 学びをかえる

未来を創り 社会を支える 新たな学びと育ちのシステムづくり

KomiKomiSukuSuku

明石市教育委員会事務局学校教育課 mail: gakkyo@city.akashi.lg.jp

For The Future

No. 159

2022

5.24

「地域とともにある学校づくり推進フォーラム 2022 兵庫」が開催されます

2022.6.11 朝霧小学校区がパネリストとして登壇！！

正しく学ぶ これからのコミュニティ・スクール

「学校と地域が協働する新しい時代の学びの日常に向けた

対話と信頼に基づく学校運営の実現」に向けて

新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」の実現には、地域の人的・物的資源を活用しながら教育課程を実施することが求められています。また未来を担う子供たちの豊かな成長を地域全体で支える社会の実現のためには、学校のみならず、家庭、地域が連携・協働することが不可欠です。

文部科学省では、学校と地域住民等が、目標やビジョンを共有し、一体となって子供たちを育む「地域とともにある学校」づくりを進めるための仕組みである「コミュニティ・スクール」の導入を進めています。

パネルディスカッション

「ここが知りたい！！学校運営協議会の実際」

デモレーター 志々田まなみ（文部科学省国立教育政策研究所総括研究官）

パネリスト1 明石市立朝霧小学校（兵庫）

校長	西原 直人
学校運営協議会委員	嶽肩 純一
学校運営協議会委員	藤原 あゆみ

パネリスト2 丹波市立南小学校（兵庫）

校長	藪内 大介
学校運営協議会長	打田 哲夫
地域学校協働活動推進員	松本 佳則

パネリスト3 浅口市立寄島小学校（岡山）

前校長	安田 隆人
学校運営協議会会長	笠原 宏之
地域学校協働活動推進員	中濱 文子

パネリスト 南部町教育長（鳥取）

福田 範史（文部科学省 CS マイスター）

当フォーラムにおいて、朝霧小学校区がパネリストとして、朝霧小学校区でのコミュニティ・スクールの取組を全国に向けて発信されます。

地域全体で子どもを育てる“発想の転換”、地域とともに創る「朝霧流プロジェクト学習」で「社会に開かれた教育課程」にアプローチです。朝霧小学校区の“子どもたちの学びを学校と地域で創り出す”取組は「社会に開かれた教育課程」の実現に向けコミュニティ・スクールを考える上で大変参考になると考えています。

発想の転換

すべての子どもたちを
まちのみんなで
本気で応援すれば
まちのみんなが幸せになる

誰一人取り残さない
こどもはまちの子
こども目線
あれもこれも全部やる
まちの発展につながる

市長選に初出馬したときからの変わらぬ思い 14

日本記者クラブ泉市長講演資料より

「社会に開かれた教育課程」を、主体的に学んでみられるのはいかがですか？
 「すべての子どもたちを まちのみんなで 本気で応援すれば まちのみんなが幸せになる」
 「社会全体で人が育つ 人を育てる仕組づくり」＝「コミュニティ・スクールの推進」

⇒個人と社会の Well-being

参加申し込み方法

- 開催日時・場所 2022年6月11日(土) 13:00~16:30 神戸ポートオアシス
- 申し込みは「会場参加」と「WEB視聴」の2種類があります
- QRコードの申し込みフォームよりお申し込みください
- 申し込み期間：5月20日(金)~6月7日(火)



一緒にコミュニティ・スクールについて考えてみませんか？
 会場で、WEB上でお待ちしています(詳しくは別紙チラシ参照)

参考) 日本記者クラブ 泉明石市長講演

<https://www.youtube.com/watch?v=BMuq-74GTLE>



「明石のコミュニティ・スクール2022」が出来上がりました

「明石のコミュニティ・スクール2022」教育委員会のホームページにアップしています。小学校への全校導入から3年がたちました。そこで、もう一度「なぜ今、コミュニティ・スクールなの？」という原点にもどり考えてみました。「社会に開かれた教育課程」は子どもだけでなく大人も含め、「社会全体で人が育つ 人を育てる仕組づくり」であり、コミュニティ・スクールが「社会全体で人が育つ 人を育てる仕組づくり」だと再認識しました。そんな明石市が目指すコミュニティ・スクールが少しでもイメージできるように「明石のコミュニティ・スクール2022」を作成しました。



2022 度版本編



2022 度概要版

◎明石のコミュニティ・スクール概要版

The summary page includes several key sections:

- 「生きる力」の獲得はいつまで始まるのだろうか?**: A chart showing the progression of learning from early childhood to university.
- 「社会に開かれた教育課程」の実現**: A diagram showing the integration of school and community learning.
- 「社会に開かれた教育課程」の推進**: A flowchart detailing the implementation process from vision to evaluation.
- 「社会に開かれた教育課程」の推進**: A detailed diagram of the 'Open Education Curriculum' framework.
- 「社会に開かれた教育課程」の推進**: A diagram showing the role of various stakeholders like parents, teachers, and the community.

学校で、PTAで、地域コミュニティ・スクールについてももう少し知りたいなといった声があれば是非お声かけください。お待ちしております。

(文責：北本)



地域とともにある学校づくり
推進フォーラム
開る今、これからの学びのかたち



「学校と地域が協働する新しい時代の学びの日常に向けた
対話と情報に基づいた学び推進の取組」に向けて

正しく学ぶ これからの コミュニティ・スクール

地域とともにある 学校づくり 推進フォーラム 2022 兵庫

2022年6月11日(土)
13:00~16:30

会場 神戸ポートオアシス (WEB同時開催)
〒150-0041 兵庫県神戸市中央区新港町2番2号

参加費 無料

対象 学校管理職・教職員
行政職員
学校運営協議会委員 地域学校協議会副委員長
地域コーディネーター 学校支援ボランティア
保護者 地域住民や自治会・PTA 企業 団体等
地域と学校の連携・協働に関心のある全ての方

主催：文部科学省 兵庫県 兵庫県教育委員会 全国コミュニティ・スクール連絡協議会

後援：内閣府 全国知事会 全国市長会 全国町村会 (公社)日本PTA全国協議会

兵庫県市長会 兵庫県町村会 兵庫県市町村教育委員会連合会 兵庫県都市教育長協議会

兵庫県町教育委員会 兵庫県PTA協議会 兵庫県商工会議所連合会 兵庫県商工会連合会



正しく学ぶ これからのコミュニティ・スクール

「学校と地域が協働する新しい時代の学びの日常に向けた対応と信頼に基づく学校運営の実現」に向けて

新学習指導要領の理念である「社会に開かれた教育課程」の実現には、地域の人的・物的資源を活用しながら教育課程を実施することが必要です。また、未来を担う子どもたちの豊かな成長を地域全体で支える社会の実現のためには、学校・家庭・地域が連携・協働することが不可欠です。

文部科学省では、学校と地域は同等とが、目標やビジョンを共有し、一体となって子どもたちを育む地域とともにある学校づくりを進めるための仕組みであるコミュニティ・スクールの導入を推進しています。令和3年5月1日現在、全国11,856校(33.3%)の公立学校が導入しています。

兵庫においても、学校・家庭・地域が連携・協働した地域とともにある学校づくりのさらなる推進を図っているところであります。コミュニティ・スクール導入の契機とすべく、フォーラムを開催いたします。皆さま、ご一緒に学び合いましょう。

オープニング・セッション 13:00～13:30

1. オープニング・ムービー (お伝えします コミュニティ・スクールの魅力)
2. 主催者挨拶
3. 来賓挨拶・紹介

正しく学ぶ これからのコミュニティ・スクール 13:45～16:15

1. 行政説明(文部科学省)
2. ここが知りたい!! 学校運営協議会の実態

モデレーター	文部科学省国立教育政策研究所 総務研究官	志々田 まなみ
パネリスト1	明石市立新轟小学校(兵庫) 校長 学校運営協議会委員 学校運営協議会委員	西原 真人 飯淵 純一 藤原 あゆみ
パネリスト2	丹波市立南小学校(兵庫) 校長 学校運営協議会会長 地域学校協働活動推進員	藤内 大介 打田 哲夫 松本 佳剛
パネリスト3	淡路市立青島小学校(岡山) 前校長 学校運営協議会会長 地域学校協働活動推進員	文田 隆人(淡路市教育長/社会部副部長/文部科学省CSマイスター) 笠原 安之 中瀬 文子
パネリスト4	高部町教育委員会(鳥取) 教育長	福田 龍史(文部科学省CSマイスター)

クローズ・セッション 16:20～16:30

主催者挨拶

参加申し込み方法

申し込みは「会場参加」「WEB視聴」の2種類があります。
どちらか、下記QRコードの申し込みフォームよりお申し込み下さい。



<https://forms.gle/SREFWjmcLLn9f7jZA>

申込期間：5月20日(金)～6月7日(火)

問い合わせ：予約申込、参加主催者ネットワーク、TAMU(ティム)メール

Email: info@kcs.or.jp

※申し込み締切不都合についてのお断りについては参加申込みの場でお知らせします。
※TAMUは最終時刻まで開催予定です。

今後の開催予定

2022年10月29日(土)

地域とともにある学校づくり
推進フォーラム2022 秋津

2023年2月予定

地域とともにある学校づくり
推進フォーラム2022 開催地未定

学校と地域でつくる学びの未来

国の取り組み、地域と学校が連携・協働した事例、企業・団体・大学等の各と学校が協働するためのツール、イベントの開催等を掲載しています。

